

# 障害者にも住みよい町を

矢代田小学校特殊学級担任

馬場綾子



11月8日に小須戸小学校で行われた下越地区特殊教育研究大会で、小須戸の障害を持つ子らが「おむすびころん」を熱演、すばらしかった。

# 小須戸公民館報

発行所 須戸公民館  
須戸公民館  
中央成田  
発行人 成田常  
発行日 毎月15日  
印刷所 毎号昭栄堂印刷所

純真な子等から得たもの

特殊学級を受け持った二十六年、障害児と呼ばれる子ども達90名と生活を共にしてきました。担任当初は、特殊学級というだけで、子供にとっても、親にとっても、担任にとっても世間の目は冷たく、障害児をもつ母親の悩みは特に深く、我が子誕生の責任を一身に受け、一度は死を覚悟した人も多かったです。私自身もまた「そんな事をして」とまわりの先生から取り残され、教師としてダメになってしまいますよ」とか、月給が下げられますよ」と忠告されたこともありました。学校の中でも落着いて居る場所がなく、担任発表がなかったり、出勤簿に名前が忘れられたり、孤立感にさいなまれ、何度特殊担任を逃げだそうと思っただけで、そんな私を押し止めたのは

この子等です。踏まれても踏まれてもあどけない笑顔で目を輝かせ、私を信じきってついてくるこの子等を裏切ることはいけません。それから二十六年、この子等から、あふれるような愛をもらい続けてきました。障害者も共に生きる世の中を

## ちよこつと一言 (32)

毎朝、通学途中でかわいいう小学生が寒くても風が強くてもいつも笑顔でいるのを見て自分の中学生時代を思い出します。何だかとても年をとったような今そんな気がしています。中学生時代最後の思い出で、こんな事がありました。それは入試の時の事です。私が受けた高校は下じきは用いず、机の中



『思い出』  
新津高校一年 丸山和枝さん  
やばい掛けには何も置かないと指示が出されました。そんな事など忘れ、机の中に問題集などを入れたまま試験後やっとなり付く大慌てで発表まで眠れず、先生に相談したりしました。思えばこれはとてもドジな思い出のひとつですが、学生時代にはたくさんの良い思い出を作ったと思っています。



父母による熱心な研究討議

年々社会機構も変わり、この子等が住みやすい世の中になり、親もまたたくましくなりました。小須戸町も例外ではありません。障害児・障害者を持つ親の集りである、小須戸町手をつなぐ親の会が結成されて五年になりました。今年度から上部団体である県の育成会にも正式に加入し、研修しあいながら、色々な行事を行い、啓蒙に努めています。

公民館報を読んだ感想をお寄せ下さい。匿名でもかまいません。宛て先 小須戸町若葉町二中央公民館内 館報編集事務局

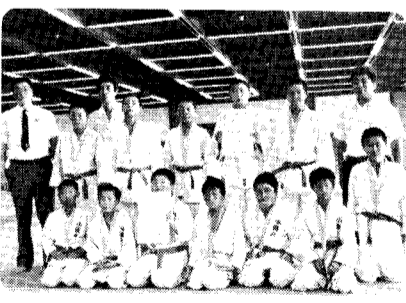
この施設は、義務教育を終えた後の生涯通る施設を目指し手をつなぐ親の会が運営に当たります。社会的自立がむずかしい心身障害者で、家庭から通所指導をする場所です。私は、この施設を中心に、ゆりかごから卒業まで、生涯教育の場として障害者の相談にのり、お手伝いできたらと夢をふくらませています。

この子らを世の光に  
おかげ様で、色々な方々のご協力で、光が差し込んでいます。まだまだ実現にはほど遠いのです。私たちの願いが実現できるよう、障害児・障害者をはじめ、老人、病人等々、弱者を包み込んだ、温かく、思いやりのある町づくりをしてほしいと思います。

みなさん元気で長生きして下さい  
連合婦人会蒲原の里慰問  
十月三十日(火)小須戸町連合婦人会が天ヶ沢民謡クラブの協力を得て、養護老人ホームの蒲原の里を慰問してきました。わずかな時間ではありましたが、唄と踊りでおじいさん、おばあさんの表情も一段とにこやかに、楽しんでいただけたものと思います。施設には小須戸町からの入居者もあり、顔見知りの人達と久しぶりの対面をしていました。

## 第三十五回柔剣道大会

柔道(高学年) 念願の初優勝



十一月三日、三十五回を数えた柔剣道大会が小須戸町の町民体育館、小須戸小学校を会場に開催された。天気は快晴、参加者も延べ三三六チーム、二〇一八名と過去最高の参加者になった。特に剣道は昨年比二百六十名も増加し、第二会場を急用するなど主催者は大いそがし。小須戸の剣道は近年になく不調で全種目入賞がゼロだった。対象は柔道。特に小学高学年は手強い白根を破って金星の初優勝を挙げた。結果は次のとおり。



- ◆柔道(一般の部)
  - 優勝 白根柔道連盟 (白根市)
  - 二位 南 柔 会 (水原町)
  - 三位 高志クラブ (新潟市)
  - 〈高校の部〉
    - 優勝 白根高校 (白根市)
    - 二位 東京文理 (新潟市)
    - 三位 新潟南高校 (新潟市)
  - 〈中学校の部〉
    - 優勝 村松町柔道少年団(村松町)
    - 二位 新潟第一中A(新潟市)
    - 三位 小須戸中 (小須戸町)
  - 〈小学校高学年の部〉
    - 優勝 小須戸町柔道スポ少
    - 二位 白根市柔道連盟
    - 三位 長岡市柔道教室
  - 〈小学校低学年の部〉
    - 優勝 白根市柔道連盟
    - 二位 小須戸町柔道スポ少
    - 三位 新発田市柔道スポ少

- ◆剣道(一般男子)
  - 優勝 東京学館 (新潟市)
  - 二位 国上剣士会 (分水町)
  - 三位 東京学館剣心会(新潟市)
  - 〈家庭婦人の部〉
    - 優勝 岩室剣士会 (岩室村)
    - 二位 山ノ下地区剣道教室 (新潟市)
    - 三位 草水剣心館 (新潟市)
  - 〈中学校男子〉
    - 優勝 共栄館道場 (燕市)
    - 二位 小中川剣士会 (燕市)
    - 三位 古城 館 (三条市)
  - 〈中学校女子〉
    - 優勝 山ノ下中学校 (新潟市)
    - 二位 下田中学校 (下田村)
    - 三位 刈谷田中学校 (栃尾市)
  - 〈小学生の部〉
    - 優勝 山潟剣道教室(新潟市)
    - 二位 山ノ下地区剣道教室 (新潟市)
    - 三位 心武館道場 (新潟市)

あいさつ 標語入選作品

あいさつは 明るい社会の第一歩

文京町一 大江昭三さん



# 文化の秋、スポーツの秋

## 文化祭二覧いただけましたか

十一月三日は文化の日でした。全国的に色々な催しが行なわれました。小須戸町も三日を中心に中央公民館文化祭・町民展や新保分館文化祭、柔剣道大会、菊花展、お茶会などが行われました。

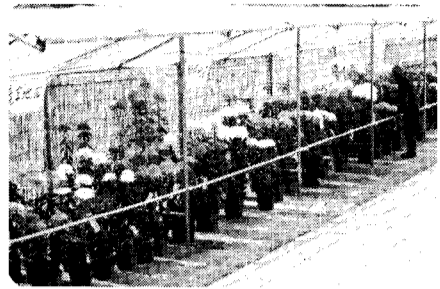
特に文化祭では町制百周年記念の「今昔写真展」と「芸芸百人展」に人が集まり、公民館に訪れたみなさんも関心を持って来てたようでした。来館者も大いに恵まれたせいか例年以上の入場者があり、一日中にぎわっていました。町民展、生花展、菊花展、柔剣道大会すべてが例年以上の参加者となり年を追う事に、自分も参加してみよう、という意欲の表われと考えます。



小須戸町の文化祭は中央館、

### 第十九回諏訪神社奉納菊花展 新潟日報賞に高橋勝雄さん

十一月二日から六日まで諏訪神社境内で行われた奉納菊花展(主催小須戸町園芸クラブ)は昨年より六十鉢も多い二百五十一点が出品されました。秋の風物詩としてみなさんの目を楽しませてくれた事でしょう。結果は次のとおりでした。



- 〈白細物三幹〉 敬称略
- 新新潟日報賞 高橋勝雄(矢代田六)
- 優等賞 吉田ミナ(横川浜)
- 〈厚物一幹〉
- 議会賞 長井孝夫(大川前六)
- 優等賞 加藤敏雄(うてこ)
- 〈厚物三幹〉
- 町長賞 吉田ミナ(横川浜)
- 優等賞 五十嵐福(横川浜)
- 〈細物一幹〉
- 商工会賞 栗林ハル(竜玄)
- 優等賞 川瀬鶴吉(竜玄)
- 〈細物三幹〉
- 農協組合賞
- 高山キヨノ(新保)
- 優等賞 熊谷清吉(竜玄)
- 〈一文字並福助〉
- 公民館賞 五十嵐福(竜玄)
- 優等賞 吉田ミナ(横川浜)
- 新人優秀賞 中山太家喜(蔵町三)

### 第十回 新保分館 文化祭菊花展

新保分館文化祭菊花展が十一月二日、三日の両日に開かれ、審査の結果、次の方々が入賞されました。おめでとうございませう。

- 〈厚物三幹の部〉
- 中央公民館賞
- 川瀬ヨネ(文京町二)
- 優等賞 石本一(竜玄)
- 〈細物三幹の部〉
- 町長賞 吉井ヒロエ(新保三)
- 優等賞 熊谷清吉(竜玄)
- 〈細・厚物一幹の部〉
- 新新潟日報賞 川瀬トメ(竜玄)
- 優等賞 渡辺ミツ(竜玄)



### リングブル収集でのお願い

日頃、リングブル収集にご協力いただき本当にありがとうございます。アルミ以外の磁石にくっつきません。

反響の大きさに公民館職員一同喜んでおります。

つきましては、リングブルはアルミ缶の物をできるだけお願いいたします。

アルミ以外のリングブルは事務局でひとつひとつ選別していただきます。



### 秋の火災予防運動 防火ボスターコンクールに 佐藤智朗君(小須戸小六)

十月に行なわれた秋の火災予防運動の一環として、白根地区消防署主催の防火ボスターコンクールに小須戸小六六年の佐藤智朗君(新町三)が特選に、銀賞にも小須戸小六年藤田真一君(新町二)が選ばれた。おめでとう。



### 愛される理由

無印OL物語 群ようこ  
ごめんね!お姑さん お母さん  
豊原ミツ子  
目下公人  
日本の寿命

### 新刊図書あんない

新しい手紙の百科 加藤卓郎  
岳史よ生命あるかぎり 加藤康一  
うたかた 上・下 渡辺淳一  
孔子 井上靖  
決断(生体肝移植の軌跡) 時事通信社  
死ぬことと生きること 土門拳  
指ささの恋 時実新子  
ポストハーベスト農薬汚染

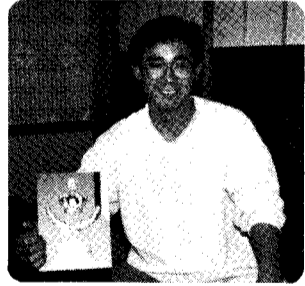
### ふりそと散歩 (43)

### 夢はでつかく全国制覇 星田 誠さん

今回は趣向を変え、ベンチプレスで制覇した星田誠さん(矢代田六、三十五才)を紹介する。ボディビルが人気を集めている。(脂肪を落とす目的の人も多い)筋力、筋肉をつけるスポーツである。先月の二十八日、五泉市総合体育館で行なわれた県ベンチプレス選手権大会(ライト級(七十五kg級))で星田さんは百十五kgを上げ優勝した。「十五年前から始めて、健康管理が目的だったんで、以来毎日といういい程度、新潟市のトレーニングセンターに通う。ベンチプレスはねて胸の上にあがる。スクワットはしゃがんで立つ、デッドリフトは引き上げる。この三種目で「パワーリフティング」という。県大会では常時入賞している強者なのだ。

「一週間休むと筋力は元にもどるんで、最低週三回しないと非常に奥が深いスポーツと星田さんは言う。

「自分の限界に挑戦できるスポーツ。精神力を一緒に鍛えないと勝てないスポーツです。どんなに練習が厳しくても今



### 催し物案内

#### 第六回芸能祭

期日 十一月十八日(日)  
午前十一時開演  
会場 中央公民館三階ホール  
出演団体 二十四団体  
主催 小須戸町文化協会・小須戸町中央公民館

#### 初心者ワープロ教室

期日 十一月二十七日(火)  
二十八日(水)の二日間  
会場 中央公民館二階学習室  
定員 初心者の方二十名  
参加費 無料  
申込み 郵便局中央公民館へ  
主催 小須戸町郵便局  
後援 小須戸町中央公民館

#### 手をつなぐ親の会

「Xmasともちつき大会」  
どなたでも気軽に参加下さい。  
期日 十二月十六日(日)  
時間 午前十時から  
会場 小須戸小学校体育館  
主催 手をつなぐ親の会

### 小須戸川柳会

題「灯」

ガス灯に金魚すくった父達者  
残業のつかれ迎える灯が一つ  
秋灯下遠いロマンに頬を染め  
スタンドを灯し内緒の文を読む  
門灯が見えて直った千鳥足  
公園に一人淋しい水銀灯  
秋灯下旅のアルバム若かった  
本枯しに負けまい心の灯をともし  
遅くまで灯す受験の子のギター  
妻の酌愛を温める秋灯下  
マツチ売りの少女の童話秋深し  
秋灯下泣いた日もある古日記  
張り替えた障子にうつる影二つ  
共稼ぎマイホームまだ灯が点かず  
鍵っ子の灯ともし頃に母の声

加藤米二  
長井武雄  
栗原ひさし  
我妻清作  
高橋ただし  
吉田源吾  
松沢キヨ  
小見キン  
藤井春江  
駒村幸世  
渡辺信子  
玉村タネ  
安達キヨノ  
保科志枝  
吉田みな

### 短歌クラブ作品

園児等とたい無き言交しつつか秋日和の今日  
チューリップ植える  
夕暮れて家々に灯はともされて家路へ急ぐ車  
続けり  
雨にぬれ帰りに来たる嫁ぎし娘その後来ぬれ  
ば氣にかりおり  
瓢箪の棚くずしたる事務室の窓辺にひるる  
秋のそら色  
はかどりは心に入らず娘らと障子張る背に秋  
の陽ぬくし  
何かしら睡かやぐ思案顔眺めて飽かず吾が  
かくや姫

安達順子  
村山浩子  
鈴木ハナ  
村山文字  
長井利恵子  
牧野信雄

### 十月例会作品

小須戸町俳句同好会

黒竜権現一の鳥居は小楯の実  
木犀の見上げるほどに記念樹たり  
栗を剥く子の一日を聞きながら  
着物着てお嫁みたいに秋祭り  
山あいの晩夏の祭り神楽笛  
速達の遅れて着きし黒葡萄  
種子なしの葡萄邪心はなにもなし  
秋澄むや眉の秀てし人に逢ふ  
こんもりと白寿に似たり萩満開  
窓越しに妻の手合図花木様  
トラックで来しコンサート芋の秋  
稲刈の暮色へ風の来つつあり

吉田素糸  
佐久間久子  
田中美根子  
五十嵐香月  
名古屋登野  
小林富沙手  
間島秀穂  
吉田ミナ  
中野太浪  
間野良遊  
丸山虚秋  
内山越楼

### 俳句教室 俳句作品

水引草押して茶室の定まりぬ  
柿挽ぐや枝まで落ちる背の上  
不揃えの山の田んぼやそばの花  
道ばたに野菊むらがり道祖神  
数草を多めに入れし芋薺  
白菊に囲まれ亡母の薄化粧

間野えり  
鈴木ハナ  
安達キヨノ  
玉村タネ  
丸山栄子  
加藤トヨ